

平成29年度行政事業レビューシート(総務省)

事業名	業務改革モデルプロジェクト			担当部局庁	自治行政局		作成責任者			
事業開始年度	平成28年度	事業終了(予定)年度	平成30年度	担当課室	行政経営支援室		室長 植田 昌也			
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な条項も記載)	総務省設置法第4条			関係する計画、通知等	経済財政運営と改革の基本方針2015, 2016 経済財政再生アクションプログラム、経済・財政再生計画改革工程表					
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「経済財政運営と改革の基本方針2015」(平成27年6月30日閣議決定)においては、「BPRの手法を活用した業務改革モデルプロジェクトの実施による官民協力した優良事例の創出と全国展開、公共サービスイノベーションにおける優良事例の全国展開を加速する。」「窓口業務のアウトソーシングなど汎用性のある先進的な改革に取り組む市町村数を2020年度(平成32年度)までに倍増させる。」と盛り込まれたところを踏まえ、他の自治体のモデルとなるような取組を支援する。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	地方自治体において①住民サービスに直結する窓口業務②業務効率化に直結する庶務業務等の内部管理業務に焦点を当て、民間企業の協力のもとBPRの手法を活用しながらICT化・オープン化・アウトソーシングなどの業務改革を一体的に行い、住民の利便性向上につながるような取組をモデル的に実施。モデル事業の実施を通じて改革の手法を確立し、その手法を横展開。									
実施方法	委託・請負									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求					
	当初予算	-	-	102	102	104				
	補正予算	-	-	-						
	前年度から繰越し	-	-	-						
	翌年度へ繰越し	-	-	-						
	予備費等	-	-	-						
	計	0	0	102	102	104				
	執行額	-	-	90.4						
執行率 (%)	-	-	89%							
当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	89%							
平成29・30年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由						
	諸謝金	0.4	0.4							
	職員旅費	0.5	1.8							
	委員等旅費	0.8	1.6							
	庁費	100.3	100.3							
	計	102	104							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 年度	目標最終年度 30 年度	
	2016年～18年度の各年度において、「業務改革モデルプロジェクト」を6団体程度実施	業務改革の手法として確立し横展開を行った汎用性のあるモデル事業数	成果実績	団体	-	-	7	-		
			目標値	団体	-	-	6	-	18	
			達成度	%	-	-	100	-		
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	成果については、平成29年3月30日付で「平成28年度業務改革モデルプロジェクト」成果報告書を公表。									
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	30年度活動見込
	モデル事業数			活動実績	団体	-	-	7		
				当初見込み	団体	-	-	6	6	6
単位当たり コスト	算出根拠			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	
	執行額／モデル事業数			単位当たりコスト	団体	-	-	12.9	17	
				計算式	執行額／ モデル事業 数	-	-	90.4/7	101.8/6	

事業所管部局による点検・改善							
	項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		<input type="radio"/>	「経済財政運営と改革の基本方針2015」(平成27年6月30日閣議決定)に本事業が盛り込まれたこと、窓口業務のアウトソーシングなど汎用性のある先進的な改革への市町村数を2020年度(平成32年度)までに倍増させることができることが盛り込まれたことを踏まえ、政府として本事業を実施する必要がある。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		<input type="radio"/>	同上			
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		<input type="radio"/>	同上			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		<input type="radio"/>	地方公共団体に提案を募集の上、選定			
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となつたものはないか。		<input type="radio"/> 無				
	競争性のない随意契約となつたものはないか。		<input type="radio"/> 無				
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-				
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		<input type="radio"/>	当初予定の範囲内			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		<input type="radio"/>	モデル構築に必要な経費			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-				
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-				
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		-				
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		<input type="radio"/>	構築されたモデルの報告書をHPで公開			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-				
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		<input type="radio"/>	当初予定通り			
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		<input type="radio"/>	構築されたモデルの報告書をHPで公開、説明会等で説明			
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-				
	所管府省名	事業番号	事業名				
点検・改善結果	点検結果 効率的な支出に努めるとともに、構築したモデルの横展開を図ることで事業の有用性を高めている。						
改善の方向性	今後とも、コスト削減に努めてゆく。						

外部有識者の所見

モデルの全国展開の実績がわかる成果指標の検討が求められる。

行政事業レビュー推進チームの所見

一 事 部 の 内 改 善 容	更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努めること。
-----------------------	-----------------------------

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

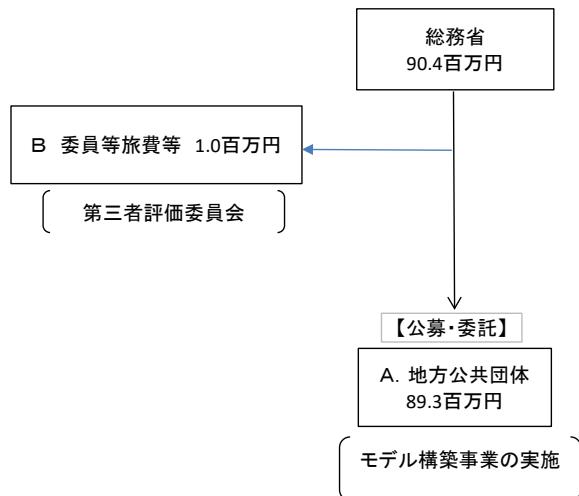
執 行 等 改 善	点検結果に基づき、適正な予算執行に努める。今後も、骨太の方針に掲げられた成果指標の達成に向けて取り組んでいく。
-----------	---

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	—	平成23年度	—	平成24年度	—	
平成25年度	—	平成26年度	—	平成27年度	—	
平成28年度	新28-0001					

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.

B.

費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
庁費	業務改革モデルプロジェクト委託費	89.3	委員等旅費	報告会旅費等	1
計		89.3	計		1

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応募者数)	落 札 率	一 者 応 札・一 者 応 募 又 は 競 争 性 の な い 隨 意 契 約 と な つた 理 由 及 び 改 善 策 (支 出 額 10 億 円 以 上)
1	別府市	3000020442020	業務改革モデルプロジェクト	14.5	随意契約 (公募)	8		
2	西予市	4000020382141	業務改革モデルプロジェクト	14.3	随意契約 (公募)	8		
3	南城市	3000020472158	業務改革モデルプロジェクト	14.1	随意契約 (公募)	8		
4	鳥取市	9000020312011	業務改革モデルプロジェクト	12.8	随意契約 (公募)	8		
5	神戸市	9000020281000	業務改革モデルプロジェクト	12.6	随意契約 (公募)	8		
6	高山市	6000020212032	業務改革モデルプロジェクト	11.1	随意契約 (公募)	8		
7	北栄町	2000020313726	業務改革モデルプロジェクト	10	随意契約 (公募)	8		

B

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応募者数)	落 札 率	一 者 応 札・一 者 応 募 又 は 競 争 性 の な い 隨 意 契 約 と な つた 理 由 及 び 改 善 策 (支 出 額 10 億 円 以 上)
1	個人A		報告会への旅費等	0.1				
2	個人B		報告会への旅費等	0.1				
3	個人C		報告会への旅費等	0.1				
4	個人D		報告会への旅費等	0.1				
5	個人E		報告会への旅費等	0.1				
6	個人F		報告会への旅費等	0.1				
7	個人G		報告会への旅費等	0.1				
8	個人H		報告会への旅費等	0.1				
9	個人I		報告会への旅費等	0.1				
10	個人J		報告会への旅費等	0.1				

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額(百万円)	契約方式	入札者数(応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策(契約額10億円以上)
1	—	-	—	-	—	-	-	—